



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日
東

上場会社名 株式会社レアジョブ 上場取引所
 コード番号 6096 URL https://www.rarejob.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 岳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門管掌 (氏名) 森田 尚希 (TEL) 03-5468-7401
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,299	25.1	361	153.7	338	146.9	187	163.8
2019年3月期第3四半期	2,637	19.9	142	5.1	136	12.9	71	10.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 190百万円(91.8%) 2019年3月期第3四半期 99百万円(25.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	20.68	20.24
2019年3月期第3四半期	7.78	7.71

(注) 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を、2019年12月6日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,898	1,597	47.1
2019年3月期	2,522	1,350	53.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,363百万円 2019年3月期 1,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	23.6	400	124.5	350	106.6	200	60.5	22.09

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を、2019年12月6日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2020年3月期の連結業績予想における1株あたり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	9,491,200株	2019年3月期	9,441,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	482,120株	2019年3月期	282,120株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	9,066,984株	2019年3月期3Q	9,136,277株

- (注) 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を、2019年12月6日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「発行済株式数（普通株式）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開する英語関連市場においては、日本企業の海外展開や外国人労働者の受け入れ、訪日外国人数の増加等によるグローバル化の進展や、学校における英語教育改革等が進み、グローバル言語としての英語の重要性及び学習ニーズが高まっております。それに伴い、英語学習のニーズは、単に趣味として英語を話して楽しく過ごすことではなく、「英語が話せるようになる」という「成果」を重視するトレンドに変化しております。また、英語関連市場と関わりの深い人材研修市場や人材採用市場においては、グローバルに活躍するために必要なスキルの獲得ニーズの高まりや、グローバルに活躍できる人材への需要の増加、人材流動性の上昇が起きております。

このような環境の中、当社グループでは、従来の英会話の場を提供する低価格のオンライン英会話サービスの提供だけでなく、「英語が話せるようになる」という「成果」を生み出す高付加価値な英語関連サービスを展開するため、継続してサービス拡大や品質向上に取り組んでおります。また、AI等のテクノロジーの活用による学習効果の向上及びオペレーションの改善にも取り組んでおります。

更に、当社グループでは世界中の人々が国境や言語の壁を越えて活躍できる社会の創造を目指すため、日本における英語関連事業の展開のみならず、グローバルリーダー育成及びキャリア関連への事業拡大や、事業の海外展開を目指し、取り組みを進めております。

当第3四半期連結累計期間においては、個人向けサービスについてはマーケティング活動やサービス改善により会員数が前年同期比で増加しております。また、法人・教育機関向けサービスについては営業体制の強化により導入企業数、会員数が前年同期比で増加しております。その結果、売上高は増収となりました。売上原価は主に会員数の増加や、品質管理及びレッスン供給体制強化等により増加しております。一方で、販売費及び一般管理費については、従業員数が前年同期比で増加したことなどにより人件費が増加しているものの、生産性向上や事業効率化によりコスト効率化を進めた結果、その他の費用の増加は抑制され、収益性が向上しております。

また、文教向けサービス事業子会社である株式会社エンビジョンにおいて、増進会ホールディングス（以下「Z会グループ」という。）との連携をより強固にするため、Z会グループより33.41%の出資を受け、合併での事業運営を開始しております。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は3,299,803千円と前年同期比661,809千円（25.1%）の増収、営業利益は361,743千円と前年同期比219,182千円（153.7%）の増益、経常利益は338,072千円と前年同期比201,147千円（146.9%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は187,532千円と前年同期比116,449千円（163.8%）の増益となりました。

なお、当社グループは英語関連事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。また、第1四半期連結会計期間より、従来「オンライン英会話事業」としていた報告セグメントの名称を「英語関連事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ376,403千円増加し、2,898,713千円となりました。これは主に、現金及び預金が330,816千円増加したことや、売掛金が98,825千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末と比べ129,067千円増加し、1,301,121千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金を130,000千円返済した一方で、前受金が112,832千円増加したことや、当社グループの一部の子会社のIFRS第16号「リース」の適用などにより流動負債のその他が43,675千円増加したこと、未払費用が35,460千円増加したことによるものであります。なお、一部の長期借入金につきましては、返済期日が1年内になったため長期借入金から1年内返済予定の長期借入金へ振替処理を行っております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ247,335千円増加し、1,597,591千円となりました。これは主に、自己株式の取得により183,400千円減少したものの、利益剰余金が184,885千円増加したことや、子会社である株式会社エンビジョンがZ会グループから出資を受けたため、非支配株主持分が189,353千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月14日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,251,419	1,582,236
預け金	65,988	18,056
売掛金	346,622	445,447
前払費用	28,813	39,064
デリバティブ債権	8,668	20,525
その他	26,072	30,853
流動資産合計	1,727,584	2,136,182
固定資産		
有形固定資産		
建物	123,290	121,626
減価償却累計額	△34,422	△43,880
建物(純額)	88,867	77,746
工具、器具及び備品	131,371	130,153
減価償却累計額	△81,717	△89,833
工具、器具及び備品(純額)	49,654	40,319
車両運搬具	2,320	2,287
減価償却累計額	△850	△1,181
車両運搬具(純額)	1,469	1,105
その他(純額)	—	35,934
有形固定資産合計	139,991	155,106
無形固定資産		
商標権	2,872	2,920
ソフトウェア	395,272	359,046
ソフトウェア仮勘定	16,325	39,836
のれん	95,311	86,087
その他	563	563
無形固定資産合計	510,346	488,454
投資その他の資産		
投資有価証券	16,660	11,911
敷金	88,560	88,331
繰延税金資産	38,245	18,017
その他	920	710
投資その他の資産合計	144,387	118,969
固定資産合計	794,724	762,530
資産合計	2,522,309	2,898,713

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	130,000	280,000
未払金	123,681	152,653
未払費用	187,516	222,977
未払法人税等	70,809	102,295
未払消費税等	61,316	90,030
前受金	125,981	238,813
預り金	23,888	32,636
賞与引当金	60,417	23,248
その他	6,361	50,037
流動負債合計	789,973	1,192,692
固定負債		
長期借入金	370,000	90,000
退職給付に係る負債	10,453	13,160
繰延税金負債	244	1,198
その他	1,381	4,069
固定負債合計	382,080	108,428
負債合計	1,172,053	1,301,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	565,777	572,571
資本剰余金	559,677	569,258
利益剰余金	322,324	507,210
自己株式	△119,895	△303,295
株主資本合計	1,327,884	1,345,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△924
繰延ヘッジ損益	6,014	14,240
為替換算調整勘定	3,482	2,902
退職給付に係る調整累計額	2,247	1,997
その他の包括利益累計額合計	11,745	18,215
新株予約権	10,625	44,277
非支配株主持分	1	189,354
純資産合計	1,350,256	1,597,591
負債純資産合計	2,522,309	2,898,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	2,637,993	3,299,803
売上原価	1,013,361	1,220,258
売上総利益	1,624,632	2,079,544
販売費及び一般管理費	1,482,071	1,717,801
営業利益	142,560	361,743
営業外収益		
受取利息	139	104
為替差益	6,837	—
その他	1,687	1,610
営業外収益合計	8,664	1,714
営業外費用		
支払利息	1,786	4,708
為替差損	—	3,628
持分法による投資損失	7,763	14,950
解約金	4,687	—
その他	62	2,097
営業外費用合計	14,299	25,385
経常利益	136,925	338,072
特別利益		
固定資産売却益	312	303
新株予約権戻入益	608	1,920
特別利益合計	920	2,223
特別損失		
固定資産売却損	—	690
固定資産除却損	9,407	1,248
特別損失合計	9,407	1,938
税金等調整前四半期純利益	128,438	338,357
法人税、住民税及び事業税	47,789	123,640
過年度法人税等	—	12,992
法人税等調整額	9,565	18,088
法人税等合計	57,355	154,720
四半期純利益	71,083	183,636
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△3,895
親会社株主に帰属する四半期純利益	71,082	187,532

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	71,083	183,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△924
繰延ヘッジ損益	29,136	8,225
為替換算調整勘定	△1,458	△580
退職給付に係る調整額	363	△250
その他の包括利益合計	28,041	6,470
四半期包括利益	99,124	190,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,124	194,008
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△3,902

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年8月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株(2019年12月6日付株式分割(1株につき2株)考慮後:200,000株)の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が183,400千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が303,295千円となっております。

(会計方針の変更)

当社グループの一部の子会社は、第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手としてのリース取引については、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しております。

本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、有形固定資産が57,977千円、流動負債のその他が35,061千円、固定負債のその他が25,562千円それぞれ増加し、利益剰余金が2,646千円減少しております。なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「英語関連事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「オンライン英会話事業」としていた報告セグメントの名称を「英語関連事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。